

限りある資源を再利用

9月からリサイクル回収品目を拡大

豊かで恵まれた地球環境を守り、未来に引き継いでいくためには、限りある資源を再生して利用するリサイクルに取り組むことが大切です。

市では、飲料用空き缶、空きびん、ペットボトル、古紙などを資源ごみとして回収し、リサイクルに取り組んでいます。さらに、これまで一部の地域で回収に取り組んでいる次の品目について、9月1日から全市で回収を始めます。

使用済み天ぷら油（廃食用油）
使用済み割りばし
家庭用使用済み蛍光管

回収方法などは、下記のとおり。資源として再利用するため、正しい出し方にご協力をお願いします。

使用済み天ぷら油（廃食用油）

回収した天ぷら油（植物油に限ります）は、バイオディーゼル燃料に生まれ変わります。平田地域を走る生活バスのうち、3台はこの燃料で走っています。

【回収場所】本庁および各支所
【回収方法】設置してある回収タンクに移してください（写真参照）
【回収日】月～金曜8:30～17:00（祝日など閉庁日を除く）
飲食店などで使用した植物油も持ち込み可



油を購入時の容器やペットボトルなどに入れます
この中に回収タンクが入っています



油をタンクの中に移します。揚げかすや水分が入らないようにお願いします

使用済み割りばし

集めた割りばしを製紙会社に送り、紙の原料として再生します。割りばし10kg（約2,500膳）がティッシュボックス15箱に生まれ変わります。

【回収場所】
・本庁および各支所の玄関付近
・出雲地域の各コミュニティセンター

【回収方法】
洗って十分乾燥させた割りばしを回収ボックスに入れてください。竹・塗りばし、フォークなどは対象外

【回収日】月～金曜の8:30～17:00（祝日など閉庁日を除く）
飲食店などで使用したものも持ち込み可



家庭用使用済み蛍光管

県外のリサイクル施設で、ガラス、口金（アルミ）、水銀、蛍光体に分け、原材料として利用されます。

【回収日・場所】埋立ごみと同じ日・場所
【出し方】
蛍光管が割れないよう、買い替え時の箱に使用済みの管を入れて、埋立ごみの袋とは別に出してください（平田地域のみ、従来どおり埋立ごみの袋に入れてください）

【対象】蛍光管（環型・直管型・電球型）
白熱電球はこれまでどおり、埋立ごみの袋に入れてください

おたずねは 資源リサイクル課（TEL 25-0530）または 各支所市民生活課



多目的ホールの広さは274㎡。200人規模での研修会などが開催できます

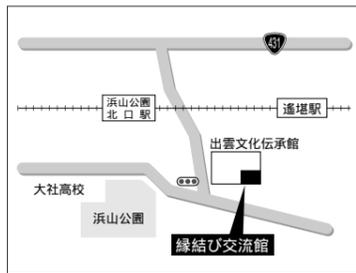
8月24日(水) 出雲文化伝承館(浜町)の新施設「縁結び交流館」がオープン

出雲文化伝承館南側に建設を進めていた交流施設が、8月24日にオープンします。

施設の名称は、63点の応募の中から加本京子さん（大津町）が名付けた『縁結び交流館』に決定しました。

市では、施設内多目的ホールを、研修・講習・イベントなどの会場として、また絵画の展示や文化団体の練習・発表の場として、たくさんの人に利用して欲しいと考えています。

今後、この施設を含めた伝承館一帯が、産業・文化として観光の拠点となることを目指していきます。



開館時間 / 9時～17時（夜間・休館日の使用は事前にご相談ください）
多目的ホール使用料（1時間あたり）

	使用料	冷暖房加算額
全面	1,000円	300円
片面	500円	150円

営利目的の場合は、上記料金の2倍
申し込み・おたずね / 出雲文化伝承館（TEL 21-2460、月曜休館）

開館記念特別展「有馬侃特別展」観覧無料

出雲市出身の洋画家で、東光会理事長・日展評議員の有馬侃氏。市に寄贈した日展初入選作から近作までの大作31点を展示します。

期間：8月24日（水）～9月11日（日）9時～17時 月曜休館

みんな集まれ

新「出雲市」発足記念
夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

新出雲市の発足を記念して、NHKのラジオ体操が出雲ドーム（矢野町）にやってきました。当日は、どなたでも参加できます。あなたも、いっしょに体を動かして、気持ちのよい汗をかいてみませんか。



とき
8月24日（水）朝6時～7時
【開場 5時30分】
ところ
出雲ドーム（矢野町）
入場無料
NHKラジオ第1で全国へ生放送（6時30分～10分間）



夏期巡回ラジオ体操についてのおたずねは
健康増進課（2211、内線4211）